



明治150年 米の流通に関するアーカイブ

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構

カテゴリー

政策

【種別】 縦帳
【資料名】 貢米収納方令規之書
府懸貢米納方之儀御布告 同規則
【巻次】
【副題】
【記録年】
【刊行年】 明治5年
【編著者】
【出版所】
【寸法】 縦21.4cm 横14.8cm 18丁

【略説明】

当時の大蔵大輔であった井上馨の名による貢租としての米の取扱いについての例規。

藩政時代から継続していた貢米の、多種多様であった取扱いについて統一することを目的としている。

特に、江戸期から続く付加税(口米、延米)については本令により、1俵(4斗)につき2升とすることに統一されている。

【注記】

大輔(たいふ)は、当時の大蔵省のトップである「卿」の次の官位。明治2年(1869年)7月に公布された「職員令並官位相当表」に基づく。

史料の所蔵元である朝日町歴史博物館は、飛鳥時代の縄生廃寺を始めとして、古代から昭和に至る朝日町の史跡や人物、萬古焼などに関する展示を行っており、朝日町の歴史を幅広く学ぶことができる。また文化教養講座なども随時開催している。

【所蔵機関】 朝日町歴史博物館
【住所】 三重県三重郡朝日町大字柿2278
【連絡先電話番号】 059-377-6111
【所蔵先URL】 <http://asahitown-museum.com/>
【閲覧】 要申請

開館時間：9時～17時

休館日：毎週月曜日・国民の祝日・毎月末日(末日が土・日・月の時は次の火曜日)・
年末年始、臨時休館日あり

入館料：無料

【表】

